

入札等監視委員会 審議概要

(ホームページ掲載日：令和5年5月1日)

開催日及び場所		令和5年3月17日(金) 中会議室		
委員		中田 勝也(弁護士) 中村 道子(公認会計士) 大高 茂樹(ジャーナリスト)		
審議対象期間		令和4年7月1日～令和4年12月31日		
審議対象案件		15件 うち、1者応札案件 6件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 0件		
抽出案件		7件 (抽出率 46.7%) うち、1者応札案件 4件 (抽出率 66.7%) 契約の相手方が公益社団法人等の案件 0件 (抽出率 0.0%)		
抽出案件内訳	工事	一般競争	1件 うち、1者応札案件 1件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 0件	
		指名競争	公募型指名競争	0件 うち、1者応札案件 0件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 0件
			工事希望型競争	0件 うち、1者応札案件 0件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 0件
			その他の指名競争	0件 うち、1者応札案件 0件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 0件
		随意契約	0件 うち、1者応札案件 0件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 0件	
	業務	一般競争	0件 うち、1者応札案件 0件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 0件	
		指名競争	公募型指名競争	0件 うち、1者応札案件 0件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 0件
			簡易公募型競争	0件 うち、1者応札案件 0件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 0件
			その他の指名競争	0件 うち、1者応札案件 0件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 0件
		随意契約	公募型プロポーザル	0件 うち、1者応札案件 0件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 0件
			簡易公募型プロポーザル	0件 うち、1者応札案件 0件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 0件
			標準型プロポーザル	0件 うち、1者応札案件 0件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 0件
			その他の随意契約	0件 うち、1者応札案件 0件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 0件
	物品・役務等	一般競争	3件 うち、1者応札案件 3件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 0件	
		指名競争	0件 うち、1者応札案件 0件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 0件	
		随意契約(企画競争・公募)	3件 うち、1者応札案件 0件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 0件	
		随意契約(その他)	0件 うち、1者応札案件 0件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 0件	
	(特記事項)			

	意見・質問	回答等
委員会からの意見・質問、それに対する回答等	(詳細に記述すること。)  別紙のとおり	(詳細に記述すること。)  別紙のとおり
委員会による意見の具申又は勧告の内容  [これらに対し部局長が講じた措置]	特になし	

事務局：農林水産技術会議事務局筑波産学連携支援センター総務課

(注1) 必要があるときは、各事項を著しく変更することなく、所要の変更を加えることができる。

(注2) 公益社団法人等とは、公益社団法人又は公益財団法人（一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律第42条第1項に規定する特例社団法人又は特例財団法人を含む。）をいう。

## 委員からの意見・質問、それに対する回答等

意見・質問	回答等
<p>○研究情報計算センター無停電電源装置他改修工事</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・経年により更新ということだが、前回はいつ改修工事を行ったのか。また、その際の工事は設置と更新のどちらか。</li> <li>・平成23年度の入札の際の落札事業者はどこか。また入札参加者数は何社か。</li> <li>・その際の落札価格と、落札しなかった事業者の入札価格との差はどの程度だったか。</li> <li>・落札価格と落札しなかった事業者の入札価格にかなりの開きがある結果であり、前回の入札の際に落札事業者が大幅に価格を下げた結果、今回の入札では他の事業者が興味を示さず、1者応札となったという可能性が考えられる。 予定価格の積算はどのように行ったのか。</li> <li>・コンサルタント事業者が作成した積算そのものが予定価格となるのか。</li> <li>・工事発注担当として、特殊な工事であるという認識はないと考えて良いか。特殊な工事でなければ、参加者が他にいないということが疑問である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・更新頻度は設置後10年前後であり、またバッテリーの耐用年数が7～9年である。前は、平成23年度に更新工事を行っている。</li> <li>・4社の入札参加者があり、今回と同じ事業者が落札している。</li> <li>・（入札価格の読み上げ）</li> <li>・予定価格はコンサルタント事業者に発注しており、UPS装置のメーカーA社及びB社にコンサルタント事業から見積を徴取していただき積算している。</li> <li>・直接工事費の部分については、コンサルタント事業者に依頼するが、現場管理費、一般管理費等は当方が積算している。</li> <li>・工事の詳細について、更新対象のUPSのメーカー名等も図面で示しており、電気工事業者が参加しやすいよう入札公告を行っているところであるが、結果として1者応</li> </ul>

意見・質問	回答等
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 1 者応札を改善する方向で検討すべきである。</li> </ul> <p>○ネットワークタイムサーバ 一式</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 1 者応札の事案だが、入札説明書を受領した事業者は落札事業者以外に何社あったか。</li> <li>・ 4 社が参加しなかったことについて、理由を調査したか。</li> <li>・ 前回の落札事業者は、今回と同じか。</li> <li>・ 前回は平成30年度であり、サポート終了により更新したということだが、5年間でサポートが終了して、5年ごとにこうした調達するという事なのか。その期間を延長して、例えば10年にするという事は可能なのか。</li> <li>・ 本案件は2回目の入札で落札しているが、予定価格の積算はどのように行ったのか。</li> </ul>	<p>札となった。 参加者を狭めるような図面等ではないと認識している。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 5 社が受領している。</li> <li>・ 参加しなかった事業者に対し、アンケート調査を行っている。理由としては「自社の専門分野・得意分野とは異なる業務内容であった。」、「業務の内容に一部扱えないものがあつた。」等の意見があつた。また、納品設置を行う際に必要な建設業許可がなく参加できなかった事業者が1社あつた。</li> <li>・ 今回とは異なる事業者であつた。</li> <li>・ 機器のメーカーからサポート終了が発表された後は機器を使用することができないため、更新を要することになる。サポート期間が短く、更新頻度が高くなるのは困るため、最低5年間はサポート期間を保証する機種とする仕様になっている。今回の機器は5年で更新したが、その前の機器は7年間運用していた。</li> <li>・ 落札事業者の参考見積書と、落札事業者以外の者から徴取した参考見積書、その他の</li> </ul>

意見・質問	回答等
<ul style="list-style-type: none"> <li>落札事業者の参考見積書を予定価格として採用したが、落札には至らなかったということか。</li> </ul>	<p>価格情報を参考に積算している。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>落札事業者の参考見積書を予定価格として採用したのではなく、本体や付属部品それぞれについて、参考見積書やその他の価格情報を参考に積算しているため、落札事業者の1回目の入札価格では落札に至らなかったという結果になった。</li> </ul>
<p>○パケットフィルタ 一式</p>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>センターのネットワークへのサイバー攻撃の頻度、被害等については、どのような状況か。機器を増設した理由を説明願いたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>本機は、インターネットからの攻撃を主にブロックしている。世界情勢の悪化により急増した攻撃により、既存設備では能力不足が危惧される状態が発生したため、急遽増設して対応することとした。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>前回の納入時期と納入した事業者は。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成30年2月に調達しており、落札事業者は今回と同じ事業者だった。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>パケットフィルタ自体がその事業者の製品なのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>その事業者の製品ではないメーカーの製品である。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>他に興味を示した社は何社だったか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>入札説明書の交付を受けたのは、落札事業者1社であった。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>前回は何社だったか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>落札事業者も含め2社が入札説明書の交付を受けたが、1社は入札に参加しなかった。アンケートでは参加しなかった理由として、「仕様書を見てから判断する予定だった」「参加しても受注見込みがないと判断した」等であった。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>前回から今回の落札事業者に有利だった状況があり、今回も同様の状況だったのではないか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>機種としては外国製品が想定されるが、国内の取扱事業者は複数社存在しており、公告期間も十分取っている。仕様書も特定の事業者が有利になるような内容ではないため、他社が参入しにくい状況ではなかった</li> </ul>

意見・質問	回答等
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 1者応札となった理由は何が考えられるのか。</li> <li>・ 今回の調達、急遽行ったものか。納期は長めに期間を取ることは可能なのか。</li> </ul>	<p>と認識している。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 外国製品調達の得手不得手、半導体不足等による納期の関係等が考えられるが、はっきりとはわからない。</li> <li>・ 急遽調達を決定したものである。導入を急ぐ状況ではあったが、公告期間や納期は可能な限り長く取ったところである。</li> </ul>
<p>○全文データベース (ProQuest)</p>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 入札説明書の交付状況は。</li> <li>・ 前回の入札も今回の落札事業者か。</li> <li>・ 契約内容が、インターネットで閲覧可能なように提供するものとなっているが、専門的な知識が必要になるものか。</li> <li>・ 1者応札となった理由は何が考えられるのか。</li> <li>・ 米国Proquest社と直接契約できないのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 入札説明書を交付したのは、落札事業者1社であった。</li> <li>・ 直近3年間について、今回の事業者の1者応札となっている。</li> <li>・ 米国のProQuest社が提供するデータベースを、日本語ポータルサイトを介して提供するものである。</li> <li>・ ProQuest社のデータベースを提供する会社は何社かあるが、扱うデータベースのジャンルが「医学系」「人文社会科学系」など様々であり、当方が必要としている「農学系」、「生物学系」を扱う会社が限られていることはある。</li> <li>・ 当センターが国立研究開発法人等へデータベースを日本語で提供することを目的としているため、日本の代理店と契約する必要がある。</li> </ul>

意見・質問	回答等
<p>○「知」の集積による産学連携推進事業のうちバイオエコノミー推進人材活動支援事業 (3件共通)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本事業はいつから実施しているか。</li> <li>・何年間か継続する事業なのか。</li>   <li>・3年間の事業を実施していく中で、1年目の評価結果により、2年目以降の事業内容を検討するのか。</li>   <li>・採択する際の基準、事業結果を評価する際のポイントはどのようなものか。</li>                 <li>・契約金額は上限であって、事業完了後に実費精算ということか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和3年度から実施している。</li> <li>・令和3年度～5年度が実施年度だが、年度ごとに公募し、採択された事業を実施する。</li>   <li>・公募により採択された事業は、単年度で評価が終了し、次年度は再度公募して事業を実施する形となる。</li>   <li>・応募があった企画書や経費内訳等を審査委員に審査いただいている。審査基準の内容は、「知の集積と活用場を活用したものとなっているか。」、「事業の計画は、事業の趣旨に合致したものとなっているか。」、「事業の計画は、バイオエコノミーの推進に繋がることが期待できるものとなっているか。」、「バイオ戦略で示された「バイオコミュニティの形成」に関わるものであるか。」、「実施体制は、十分なものとなっているか。」、「事業実施責任者（プロジェクトリーダー）の事業遂行能力は、これまでの業績等から十分なものとなっているか。」、「事業効果の持続、発展が期待できるものとなっているか。」、「経費の見積は妥当なものとなっているか。」、「経費の配分について効率的な事業を実施するために十分なものとなっているか。」以上のような点から審査をいただいている。また、ワーク・ライフ・バランス等の推進についての取組状況に応じて加点をを行っている。</li>   <li>・そのとおりです。</li> </ul>

意見・質問	回答等
<ul style="list-style-type: none"> <li>・精算の報告書が提出された際に、各経費の支出はどのように検証しているのか。</li> <li>・領収証等は原本ではなく、写しで良いのか。国費を使っているのだから、原本を提出させても良いのではないか。</li> <li>・オンラインで説明会を開催しているが、どのくらいの参加があり、そのうち期限までに企画書の提出した者の数はどの程度だったか。</li> <li>・事業としては3件同じであるが、2回に分けて公募した理由は何か。</li> <li>・1回目で採択にならなかった者で、2回目に応募した者はあったか。</li> <li>・事業終了後に提出された報告書は、どのように評価するのか。</li> <li>・評価の内容を、次回の選定の際に活かすのか。</li> <li>・この事業が組織の中で評価結果を活かす場はないのか。今回3年間の事業とのことだが、その後も違った目的で人材育成などをしていくと思うが、そうしたところで評価</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・帳簿と領収証等の写しを提出いただき、確認している。</li> <li>・委託先の経理の都合もあり、原本は取っておらず、領収証等の写しが原本と同じものであるとの認識であるが、ご意見として承知しました。</li> <li>・（6月公示分）説明会には4者参加し、2者から企画提案書の提出があり、本事業の企画審査委員会の審査により1者が採択された。</li> <li>・（8月公示分）4者から企画提案書の提出があったが、そのうち1者の提出書類に不備があったため、条件を満たした3者の審査が行われ、2者が採択された。</li> <li>・1回目の公募は結果的に採択1件であり、残りの予算の範囲内で再公募をかけたため、2回に分かれた形となった。</li> <li>・1件の再応募があった。</li> <li>・評価委員会を開催し、事業の結果について評価委員に評価いただいている。評価の内容は、今後の事業に役立てていただくため、受託者にコメントとして送付している。</li> <li>・次回に新たに公募を行うことになるため、評価結果は関係しない。</li> <li>・本事業は「知」の集積の活用場を活用していただくことが事業内容の一つとなっており、事業の実施期間終了後も「知」の集積の活用場の活動に参加いただき、ポス</li> </ul>

意見・質問	回答等
<p>結果を生かすことはないのか。</p> <p>○その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 1者応札の案件等は、前回入札の状況を事前に調べておいていただきたい。</li> </ul>	<p>ターセッションで事業の成果を発表する等の活動をしていただくこととしている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 承知しました。</li> </ul>